

研修目的

終末期患者の疼痛を含めた症状緩和を身につける

習得できるアウトカム（能力）

1) 必ず習得できるアウトカム（能力）

※習得することで診療科の研修を修了できます。習得できていないと評価を受けた場合は、研修期間が延長となります。

- A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）
 - ・患者、家族に共感的な態度で接することができる
- B. 資質・能力
 - ・医療用麻薬を適切に使用することができる
 - ・症状の評価ができる
 - ・カンファレンスやミーティングで症例提示を行える
 - ・チーム医療の実践が行える
- C. 基本的診療業務
 - ・ACP を実際におこなう

2) 研修医の意向により習得できるアウトカム（能力）

- A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）
 - ・1)と同じ
- B. 資質・能力
 - ・終末期患者の疼痛、呼吸困難、消化器症状、倦怠感、気持ちのつらさなどの症状緩和を行うことができる
- C. 基本的診療業務
 - ・1)と同じ

具体的な指導方法・フィードバック方法（研修方略）

研修中に振り返りをおこない希望をきく

週間予定表

	午前	午後	夕方
月	8:30～12:00 病棟業務		15:30～17:00 回診
火	8:30～12:00 病棟業務	14:30～病棟カンファレンス	15:30～17:00 回診
水	8:30～10:00 病棟業務 10:00～12:00 外来業務		15:30～17:00 回診
木	8:30～12:00 病棟業務		15:30～17:00 回診
金	8:30～12:00 病棟業務		15:30～17:00 回診

指導責任者および指導医

指導責任者： 児山 香

指導医： 長尾宗紀、鈴木清寿、山方俊弘

学会発表・論文作成に対する指導体制

指導医が発表のための、スライド作成、プレゼンテーションの指導を行う